

3.4 目標像 IV

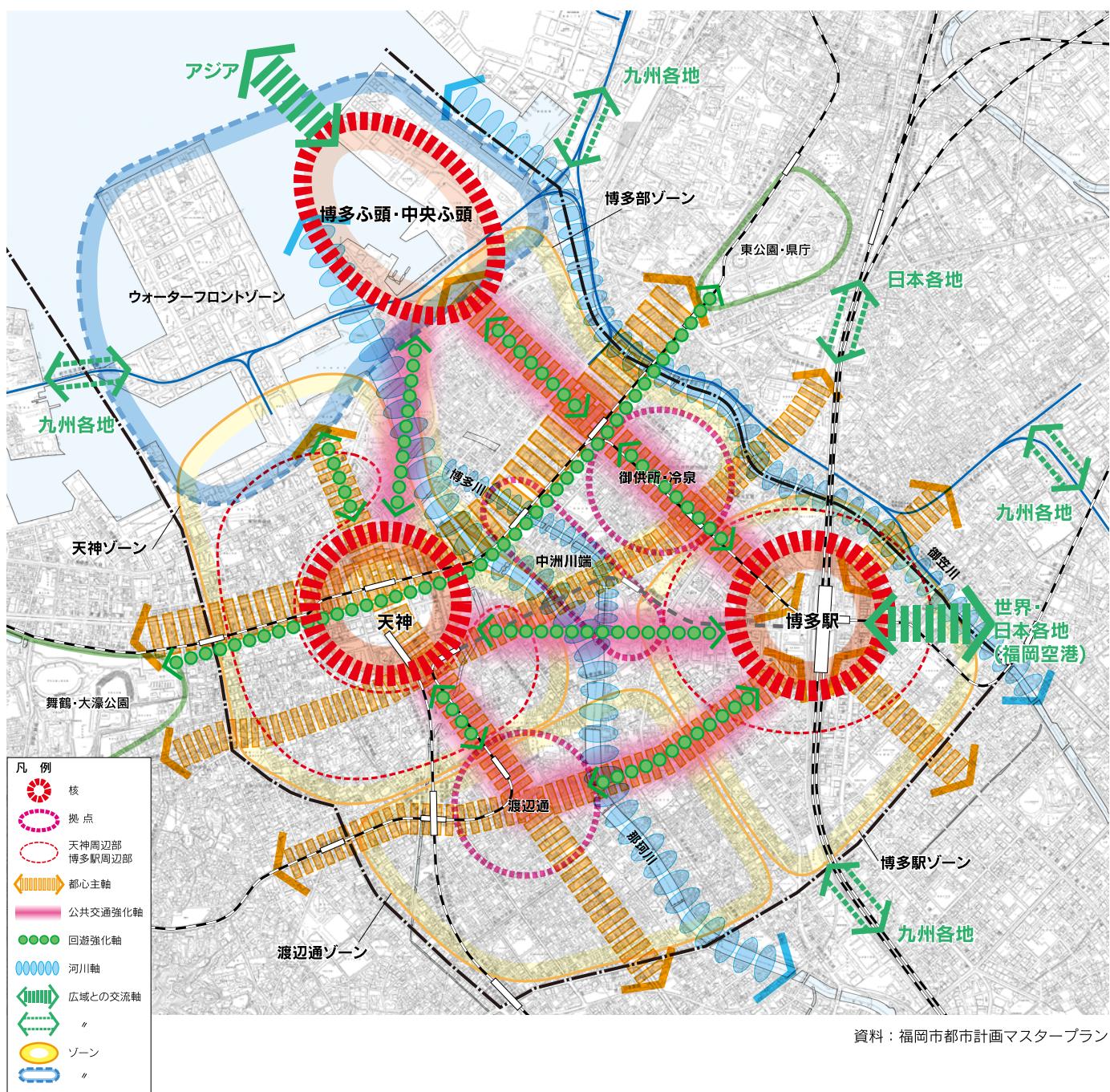
活力ある都心部を支える交通

都市の活力を牽引する都心部の機能強化と更なる魅力づくりを推進するため、天神・渡辺通、博多駅周辺、博多ふ頭・中央ふ頭の3地区を中心として回遊性の向上や交通拠点間の連携強化を図るとともに、多くの人や物が集中する都心部において公共交通でのアクセス強化や交通の円滑化を図ることにより、活力ある都心部を支える交通をめざします。

(1) 交通を取り巻く現状と課題

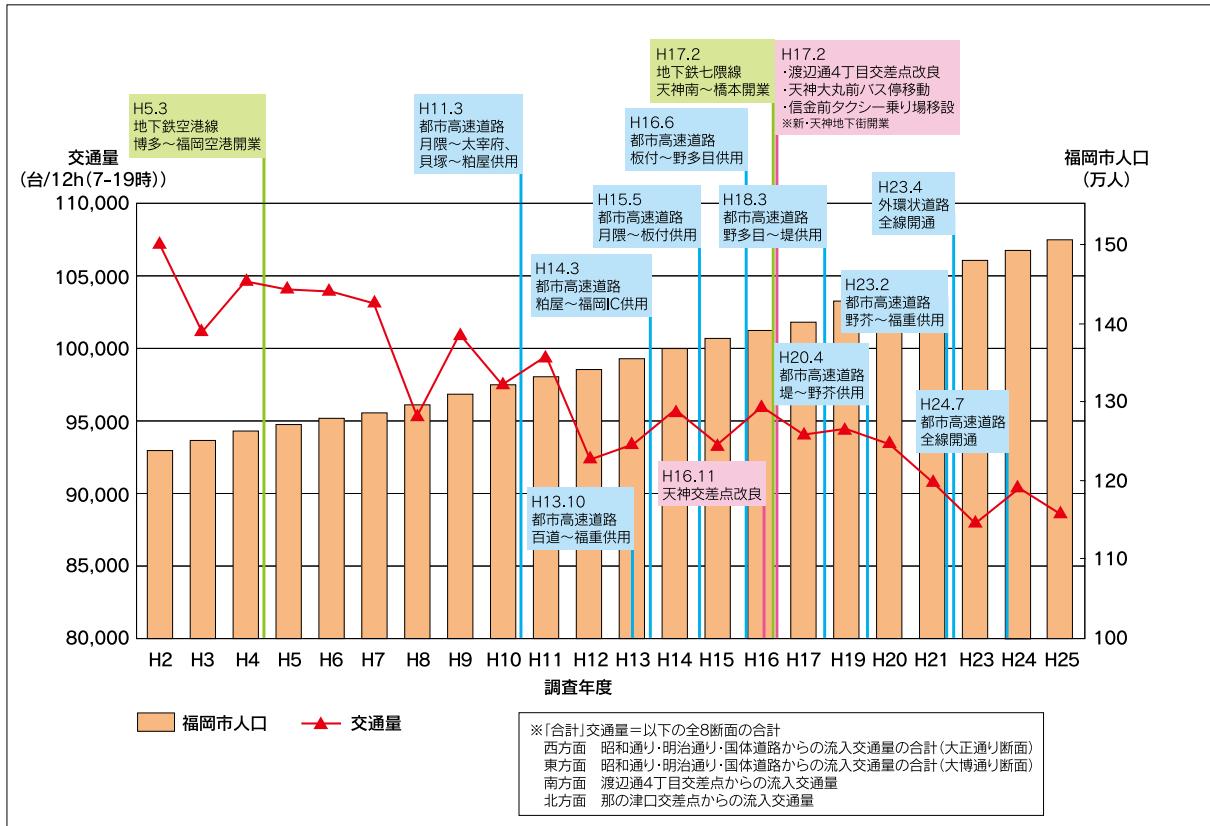
- 都心部の核となる天神・渡辺通、博多駅周辺、博多ふ頭・中央ふ頭は3地区を核としてそれらの都市機能を高めるとともに、回遊性の向上を図り、地区間相互の連携を高めることが必要です。

■都心部の将来の都市構造



- 平日における天神地区への流入交通量は減少しつつあるものの、依然として道路交通混雑が見受けられます。
- また、休日を中心に多くの来街者が集中し、にぎわいや活力を創造する一方、駐車場の空き待ちをする自動車による交通混雑や駐車場へアクセスする自動車と歩行者の交錯が見受けられます。

■天神地区への流入交通量の変化



- タクシーの路上待機については、様々な取組みにより改善が見受けられますが、引き続き継続的な取組みが必要です。

■タクシーの路上待機



- 物流交通については、共同集配システム導入などの取組みが進んでいますが、今後、民間建築物の建替えにあわせた荷さばきのための駐車施設の確保などが必要です。

- 自転車利用数は増加しており、特に通勤目的での利用が増加しています。一方で、歩行者と自転車の事故も増加しており、自転車通行空間の確保や交通ルールの遵守、自転車交通マナーの向上などが必要です。【再掲】

- 天神地区、博多駅地区においては、エリアマネジメント団体による様々なまちづくりの活動が行われています。

■天神地区共同集配システム



(2) 施策の基本的な方針

交通を取り巻く現状と課題を踏まえつつ、目標像を実現するために、取り組む施策の基本的な方針と主な施策を示します。

方針9 都心拠点間の公共交通軸の形成と回遊性の向上

天神・渡辺通、博多駅周辺、博多ふ頭・中央ふ頭地区間相互の連携強化と回遊性向上を図るため、来街者にも分かりやすく使いやすい公共交通幹線軸と、歩いて楽しい歩行空間等の形成に取り組みます。

《主な施策》

- 公共交通による都心部の交通アクセスの向上
 - ・地下鉄七隈線延伸事業の推進【再掲】
 - ・天神・渡辺通、博多駅周辺、博多ふ頭・中央ふ頭地区間相互の交通アクセスの強化
 - ・都心部と福岡空港の交通アクセスの強化 など
- 快適で高質な回遊空間の創出
 - ・魅力ある空間デザインによる歩行空間の再構築
 - ・民間建築物の建替えなどを捉えた、オープンスペース確保による歩行空間の充実
 - ・誰にでもわかりやすいまち案内看板や都市サインの充実強化 など
- 自転車利用環境の向上【再掲】

方針10 公共交通の利便性向上と自動車交通の円滑化

都心部内の道路交通混雑の緩和を図るために必要な幹線道路の整備と公共交通の利用促進を進めるとともに、既存道路の機能が十分に発揮できるよう、エリアマネジメント団体等と共に働く交通マネジメント施策などを推進します。

《主な施策》

- 幹線道路ネットワークの形成【再掲】
- 公共交通の利便性向上と利用促進【再掲】
- バス交通の円滑化
 - ・乗降場や路線の再編など都心部におけるバス交通の円滑化の検討 など
- 駐車交通の適正化
 - ・駐車場へのアクセスルートの集約化や駐車場の適正配置、出入口の集約化の検討 など
- タクシーの適正利用の促進
 - ・タクシー乗り場の適正利用の促進 など
- 物流交通の円滑化
 - ・共同集配事業の促進や民間建築物の建替えにあわせた荷さばきのための駐車施設の確保 など
- エリアマネジメント団体等と共に働く取組みの推進
 - ・WeLove天神協議会や博多まちづくり推進協議会などと共に働く交通施策の推進 など

■都心部における主な施策

